高松市公共施設再編整備実施計画

対象施設名	①塩江町インフォメーションセンター ②塩江湯愛の郷センター道の駅 ③塩江湯愛の郷センター浴場施設	所管課	観光交流課
本計画作成年月	令和5年3月	公表年月	令和5年3月

高松市公共施設再編整備計画の記載事項

記載箇所	26ページ	総合評価	施設	機能	目標使用年数	5年
			廃止	継続		
建築年 （主たる建物）	①平成17年 ②平成 9年 ③平成12年	総延床面積	① 19.01㎡ ②187.94㎡ ③636.27㎡		管理運営方式	①その他 ②指定管理者 ③指定管理者

本計画策定までの経緯

平成29年　3月　　塩江温泉郷観光活性化基本構想を策定
令和 元年　5月　　基本計画策定に着手
令和 元年10月　　地域審議会（計4回）
　～2年　8月
令和　2年10月　　高松市塩江道の駅エリア整備基本計画（案）についてのパブリックコメント
令和　2年11月　　高松市塩江道の駅エリア整備基本計画を策定
令和　4年　5月　　「高松市公共施設再編整備計画」を改定

本計画の概要

当施設については、「高松市塩江道の駅エリア整備基本計画」に基づき、新施設に機能を移転・集約させることから、その整備の一環として、「高松市公共施設再編整備計画」に基づき、塩江湯愛の郷センター浴場施設は令和5年度、塩江町インフォメーションセンター及び塩江湯愛の郷センター道の駅は、7年度から解体工事に着手し、除却するものです。

年度別計画（予定）

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
道の駅エリア基本設計 →	建築実施設計 →		建築工事 →		
	（浴場施設）　用途廃止▲	解体工事 →			
	（インフォメーションセンター、道の駅）　用途廃止▲			解体工事 →	

事業実施のための概算費用	127,500千円
見込まれる効果	新たな道の駅へ機能移転することで、複合施設としての相乗効果により、利用率を向上させることができます。 また、機能移転に伴う除却により、延床面積及びコスト削減が見込まれます。 延床面積　▲843.22㎡ コスト　▲334,077千円 （公共施設再編整備計画に合わせて15年間のコストを算出）
その他	